

うえだ

広報

昭和51年5月1日

第 718 号

発行 上 田 市
編集 秘 書 課
電話 上田②4100
印刷 田 辺 印 刷

昭和27年12月22日第3種郵便物認可・毎月1日・16日発行・定価1部3円

3万人でにぎわう

——資源活用広場——



写真左上

家庭の主婦も不用品を出品
(受付で)

写真中、にぎわう資源活用広場

写真右下、相談コーナーも盛況



むだをなくし

物を生かす運動も徐々に定着

3月15日から実施してきた、資源活用推進月間「むだをなくし物を生かす市民運動」の締めくくりとして、4月25日、市役所駐車場で青空形式で行った「資源活用広場」は晴天に恵まれ、3万人の人出でにぎわいました。

市価の半額以下で販売され、一般家庭から不用品として出品された品物1700点がセリ売りでまたたく間に売り切れ、市内の商店40店も在庫品、流行遅れ品など多数を販売しましたが、日用家庭用品は全部売り切れる盛況でした。

むだをなくし物を生かす市民運動も、不用品の再活用、むだなゴミを出さない運動などを積極的に行い、市民生活の中に徐々に定着してきました。これからもこの運動の主旨を生かし明るい街づくりを進めましょう。



主 要 内 容

- 明るい近代的な農村目指す……………2面
〈農村総合整備モデル事業着工〉
- 広域農道着々と進む……………3面
- 税金を完納しよう(5月滞納整理月間)……………4面
- スポーツ指導員になりませんか……………5面
- 社会人一年生を激励……………6面
- 独鈷山登山に参加しよう……………7面
- 六歳児で98%がり患「子供を虫歯から守ろう」…………8面

市民の動き(4月1日現在)

出生以下は3月中の数字

人口総数	106,721	(-159)
男	51,813	(-80)
女	54,908	(-79)
世帯数	30,684	(-71)
出生	128	(+11)
死亡	73	(-9)
婚姻	89	(+38)
離婚	9	(+3)

() 内は前月比

第3種郵便物

の十二か月分
ご注意ください。

お知らせのページ

お知らせのページ

お知らせのページ

お知らせのページ

地区	
対象地区	
対象見	
実施日	
51年4月	
5月	

農作物の遅霜

4月中旬に遅霜にやぶられます。このころは、農家を燃やして、夕方から好天のときは、どしどし、また、日の間、日霜に当たるとお

耕地

これ、耕地の「す」して、います。連絡をとって伐採を図り

県農

上小
3月31日
から、農
庁農林
上田合同
所へ常駐

広域農道着々と進む

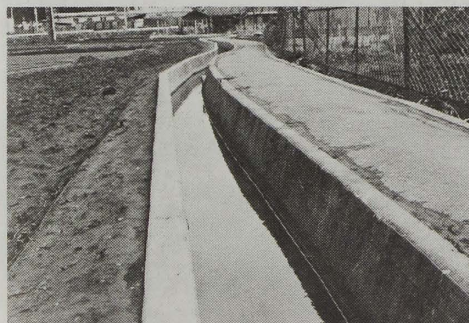
▶整備された神科伊勢山地区の集落道



▶交通安全のため整備された豊殷下郷地区の通学路



▶改修された神川岩下地区の水路



▶整備された広域農道
(神科バイパス(左)の県営球場入口)
進む拡張工事

▶神科伊勢山地区の公園予定地



明るい近代的な 農村目指す

〔農村総合モデル事業着工〕

四十九年度、市東部の神科、神川、豊殷の三地区が、国の事業指定を受けた「農村総合整備モデル事業」は、五十年年度に全体計画が国に承認され、総事業費十一億五千万円で着工、環境改善センターの建設、集落内道路、排水、側溝、防護さくなど農村基盤の整備と老人、婦人、児童を対象とした農村公園の設置などを計画五十五年完了を目指し、整備された明るい近代的な農村造りを着々と進めています。

神科、神川、豊殷の三地区は、農地整備率が一八・九%と、市全体の二三・九%に比して低く、道路の整備率九%、舗装率三四%も塩田地区の整備率四三・七%、舗装率四二・〇%、川西地区の同五〇・一%、同四九・三%に比して悪い状態です。

また、家庭排水は、昔ながらの農業用水・河川に流出している現状であり、公民館などの公共施設

この事業の内容は、農業生産技術の研修や生活改善などの講習会、健康管理などを行う。多目的な農業福祉推進の場としての農村環境改善センターを一億九千二百万円で建設、老人、婦人、児童や農業者が休養や体育の向上などに利用できる。バレーコートや遊戯の施設などを備えた公園を岩清水、矢沢、上青木、西野竹、伊勢山の五地区に建設。また、農業上必要の高い水路九路線、三、四五〇を改修、家庭排水の衛生管理、降雨による被害を防ぐための排水路

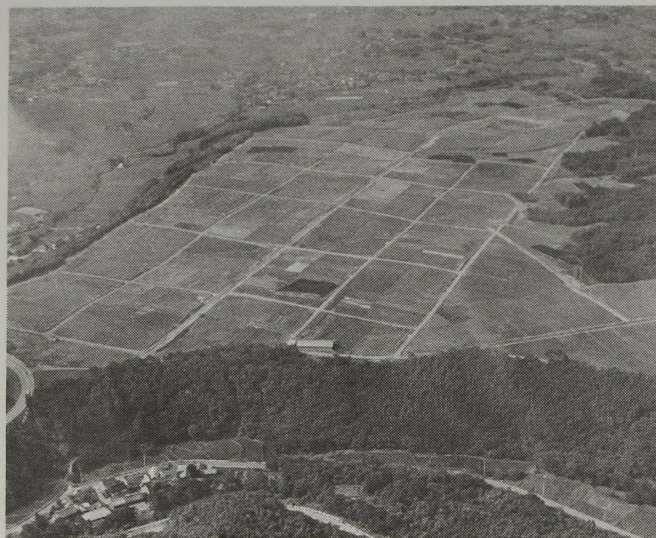
環境改善センター、公園を建設 道路・水路・防災施設を整備

51年度は 集落道、水路を整備

五十年年度は、神科の長島、金剛寺、神川の上青木、豊殷の下郷など十路線、一、〇九七の道路を二千五百万円をかけて改良舗装が行われ、水路も神川の下青木など十一路線、一、一九四の水路を一千万円かけて改良整備を行いました。

五十一年度は、集落道、水路の整備を行います。

三月三十一日駒が根市で、使用していないサイロに、子供四人が落ちて全員水死するとい



荒地を整備 農業近代化図る

〈畑地帯総合土地改良事業上の原工区〉

畑地帯総合土地改良事業の一つとして、豊殿長入地区南側に
ある丘陵地帯を改良整備し、農業の近代化を目指した上の原工
区の区画整備が完成しました。

上の原工区は、総事業費約2億5千万円をかけ、28ヘクター
を区画整備(写真)、菅平ダム左岸幹線水路から、農業用水を
導水して、畑地をかんがいします。このかんがいは、幅4メ
ートルの農道の取り付けも52年度中には完成させる予定で工
事を進めています。

この整備された畑地には、豊殿地区の農家約140戸が、加工
ブドウ(12ha)、桑(6ha)、加工トマト、その他の野菜(10ha)を
耕作、かなりの収穫が見込まれています。

(写真は、手前左に見える部落が長入部落、左すみと一番手前
の道路が菅平有料道路、部落の上部に見える道路が市民の森へ
通ずる農道)

国の指定を受け、県と関係市町
村が協力して行っている、浅間山
ろく地区広域営農団地農道整備事
業(以下広域農道という)の上田市
関係区間は、四十七年度に着工以
来、近年の経済変動により多少の
遅れが出ているものの着々と進行

しています。
この広域農道の上田市関係区間
は、神科バイパス県営球場入口か
ら豊殿地区中吉田の東部町との境
界までの五キロメートルですが、
この間に、神川に橋を架け、トン
ネルをあける難工事が含まれてい

ます。

五十一年度までに、工費六億二

広域農道着々と進む

53年開通目指す



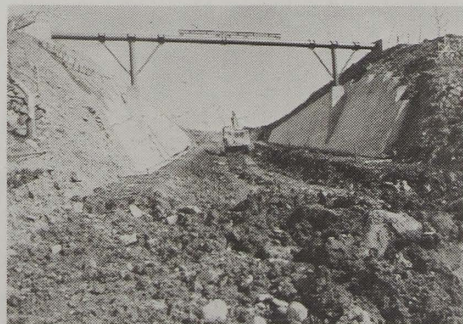
▶整備された神科伊勢山地区の
の集落道

▶交通安全のため整備された豊殿
下郷地区の通学路

▶改修された神川岩下地区の水路

▶神科伊勢山地区の公園予定地

▲整備された広域農道
(神科バイパス(左)の県営球場入口)
進む拡張工事



千六百万円をかけ、県道下原大屋
(傍線(豊殿地区小井田)まで道路
の取り付け、および拡張工事が完
了(全体の六五%)しています。

現在、五十三年の開通を目標に
難工事の橋、トンネルを含めて工
事が進められています。

この農道が完成すると、要所に
集荷所、基幹センターなどを建設
し、豊殿地区の特産である、きゅ
うりなど農産物の流通、農業の近
代化に大きな役割を果たすことが期
待されます。

現在、拡張、取り付けの終わった
道路は、道路沿いに田畑を持つ耕
作農家以外は、全面利用禁止にな
っていますのでご協力ください。

郵便局定額預金は

替の手続きを

四十九年九月二十三日以前に
預けた「郵便局の定額貯金」は、
替の手続きを五十二年一月十三
日までにしてください。
四十九年九月二十四日からの
引き上げ利率が適用されます。
お近くの郵便局でどうぞ。

もう一度

点検しよう

農業用サイロ

1、使用していないサイロは、
土砂、または、ワラかモミガラ
などで埋めるか、じょうぶなフ
タをつけてください。

2、フタつきのサイロも、もう
一度フタをたしかめ、しっかり
したものに交換するようにして
ください。

五十一年度は、集落道、水路の
整備を行います。

お知らせ

税金を完納しよう



▲上田公園の桜

5月「滞納整理月間」

市では、五月を滞納整理月間と定めて「市税の滞納を無くす運動」を行います。

この運動は、滞納している人に催告書（必要に応じ差押予告、公売通知）を送付するとともに、有線放送、広報車などで呼びかけ、また、納税相談に積極的に応じ、五月末日までにすべての市税が完納されるよう、特別督促を行います。

ので、利率は、日歩四銭（年一四・六％）ただし、納期限後一か月は日歩二銭（年七・三％）です。

五十年度の差押件数三十三件、公売通知十三件、公売執行四件でした。

督促手数料を徴収

5月1日から実施

納税義務者が納期限内に税を納入しないとき、その二十日以内に督促の通知（督促状）を送付します。

督促状の送付は、年々増加しています。この傾向をなくすことと印刷、郵便料の値上げなどにより五月一日から督促手数料、一件五十円を徴収します。（督促状は作成し発送までに一件八十円かかります）

ツベルクリン反応検査

BCG接種

「納期を忘れた」めんどうだから「など」で納期に納めない人がいますが、これは納税義務公平の原則に反しますし、市にむだな費用をかけさせることとなります。督促状が送付される前に必ず納税しましょう。

ツベルクリン反応検査とBCG接種を結核予防法に基づいて、左表の日程により実施します。対象者は最寄りの会場でお受けください。

ツベルクリン反応検査対象者

五十一年四月一日現在で、生後三か月から四歳未満の乳幼児および、小学校一年生と中学校二年生で、学校でツベルクリン反応検査を受けなかった児童、生徒。

BCG接種対象者

ツベルクリン反応検査の結果が陰性と判定された人。

ツベルクリン反応検査・BCG会場

ツベルクリン・BCG日程表

会場名	ツベルクリン検査	判定・BCG接種
川辺町会館 上塩尻公会堂 下青木公民館 塩田母子健康センター 北常田公会堂	5月18日	5月20日
新田区民会館 市役所豊殿支所 上野が丘公民館 川西社会福祉センター 塩田母子健康センター 三好町会館 上田市健康センター	5月19日	5月21日
	5月25日	5月27日

※各会場とも午後1時30分から2時30分までです。
※乳幼児は母子手帳をお持ちください。
※どの会場でも受けられます。

- 1、著しい栄養障害者。
- 2、有熱、または重症患者。
- 3、まんえん性の皮膚病患者。
- 4、副じん皮質ホルモン剤の使用。
- 5、結核、その他の疾病の予防接種、外傷等によるケロイドが認められた人。
- 6、医師に予防接種を受けることが不適当と認められた人。

着物着付教室

生徒募集

上田勤労青少年ホームでは、二十五歳までの女子を対象に、着物着付教室（六月・七月）の生徒を次により募集します。希望者は必ず来館して申込んでください。

コース・毎週火曜コース、木曜コース。

開講時間・午後六時三十分～八時三十分。

定員・各コースとも十二名。

会費・二千円

（会場）

経営実務

受講生募集

上田専修職業訓練校では、近年退職される人を、主に対象として、経営実務課「経理事務コース」の受講生を次により募集します。希望する人は早目に同校から上田公共職業安定所へ申込んでください。

資格・定員

官公署、学校、会社、団体などへ勤務している人でおおむね五十歳以上の人。三十名。

申込み期限・手続き

五月十日（月）までに、入校願（上田専修職業訓練校、上田公共職業安定所にあります）を提出してください。

講習内容

教科・経理事務の知識および実務期間（五月中旬～十月下旬まで）日時・毎週月、水、金曜日で午後六時～九時まで

場所・上田専修職業訓練校

上田専修職業訓練校（住所常磐城一三二〇〇〇二一三五三）
上田公共職業安定所（住所天神一八一四八六二六三三）

果樹共済に

加入しよう

市が掛金を補助

果樹共済制度の内容は次のとおりです。

共済の対象樹

りんご、ぶどう、ももで、対象

農業共済課へ申込んでください。申込書は、農業共済課、塩田・川西支所にあります。

（会場）
市民体育館、合同庁舎、第一中

信州青年の船

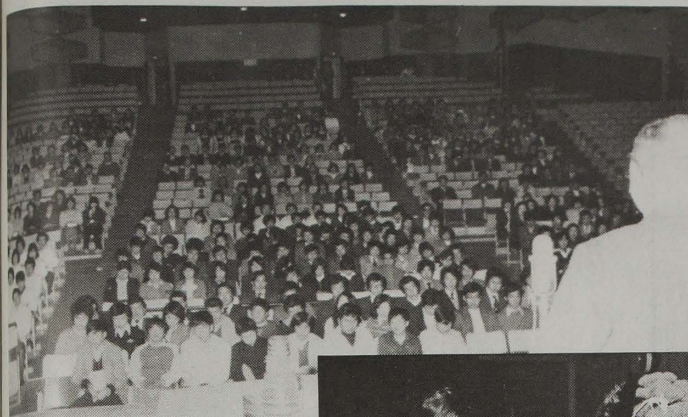
参加者募集

市政ニュース

社会人一年生を激励

今年、市内の事業所に勤務された、新卒就職者の激励会が四月七日市民会館で行われました。社会人一年生に、市長を初め主催者か

ら激励のことがあり、言論科学振興協会常務理事の桑村信賢さんの「職場における人間関係」の講演に熱心に耳を傾けていました。



▲新卒就職者を励ます
石井市長



市長より記念品
を受ける新卒就職者代表

街をみどりに 「みどりの祭」開く

四月十一日、上田公園内で国土緑化運動の一環として「みどりの祭」が開かれ、大勢の市民でにぎわいました。

この祭りは、上田市ほか小県郡の官庁、民間団体が協力して、林業の実情紹介や家庭緑化木の即売などが、行われました。

苗木の無料配布には、長い行列ができ用意した緑化木六千束（一束二・三本）がまたたくまになくなりました。

▲にぎわった苗木の
無料配布



錦鯉



駅前ロータリーの噴水池に、上

越市の業者の方から、みごとな錦鯉がプレゼントされました。いたづらしたり、取つたりせずみんなでかわがりました。

誤った起源説 と「前史」

①

同和問題を考える

②の職業説もあやまりです。貴い職業、いやしい職業という職業差別が先にあって「いやしい職業」に従事した者を「いやしい人間」としたという職業起源説は、逆立ちした考え方です。まさに人間の貴賤の差別がつくられ、差別される人間が、人の

いやがる仕事、危険であったり不愉快であったりする仕事を、一番低い身分の者におしつけていったわけです。一定の仕事と

被差別部落の歴史起源ということになれば、世間には、いろいろの誤った説が流布されています。①人種説、②職業説、③仏教説、④平家の落人（おちうど）説、の四つが、その代表的なものです。①の人種説は、帰化人説です。しかし古代に、中国や朝鮮からわが国に移ってきた人たちは、日本に新しい技術や文化を伝えてきた人たちであります。当時（古代）の貴族になつた者も多くいますし、差別どころか、むしろ尊敬されてい

しい人間」がすることが「いやしい職業」だと考えられるようになったわけですね。

③の仏教説は、仏教の禁じている牛馬を殺生し、あるいは肉食した故だという説で、これも正しくありません。牛馬の殺生を禁じたのは宗教的理由より、経済上の理由の方が強かつたからです。たとえば、聖武天皇の時代（西暦七四一年）「牛馬は人に代つて勤勞して人を養う、それゆえ、以前から明白にと殺を禁止してあるのに、諸国の百姓に、なお殺す者がある」からこれを罰せよという法令がでています。つまり、しだいに農業が発達し、すきをつかつて田を深く耕すためや、あるいは運送にもなくてはならないものとして牛馬が必要であつたからこそ、殺生を禁じたのでした。

④の平家の落人説や、その他、戦国時代や徳川初期のつづされた大名の家来たちが、逃がれて住みついたという説が各地にあります。たとえば敗残の身であろうとも、武士の末裔（まつえい）であれば、なんら差別されるわけではないのです。もともと浪人などが部落に流れこんでくるといふ事はあり得たことといえますが、実は、この説は

は、部落民が、自分の先祖はりっぱな武士であつたことと、激しい差別に耐え、卑屈になるまいとしてつくられた話と

駅前噴水池に みごとな錦鯉



駅前ロータリーの噴水池に、上

おくやみ

次の方々がなくなりました。
つつしんでご冥福をお祈りいた
します。(三月三十一日現在)

- | | | |
|-----------|-----|----|
| 小林春治さん | 神 畑 | 六五 |
| 古畑フミさん | 川辺町 | 九三 |
| 本間キノさん | | |
| 中央六(愛宕町) | | 八二 |
| 柳沢やよひさん | 諏訪形 | 七〇 |
| 島田昌一さん | | |
| 常磐城三(諏訪部) | | 三八 |
| 金森信也さん | 秋 和 | 〇 |
| 新井やす子さん | | |
| 緑が丘(緑が丘) | | 六二 |
| 柏木とみのさん | 北常田 | 八〇 |

- | | | |
|-----------|------|----|
| 沢幸三郎さん | 国 分 | 五九 |
| 手塚さうさん | 神 畑 | 六七 |
| 寺沢米治さん | 三好町 | 八〇 |
| 田中貞雄さん | | |
| 常田三(上常田) | | 六七 |
| 加々井さとさん | 福 田 | 七六 |
| 塩谷源一さん | | |
| 材木町一(材木町) | | 七〇 |
| 富沢むつさん | 大久保 | 六三 |
| 工藤吉さん | | |
| 中央二(大手町) | | 七七 |
| 滝沢富美さん | | |
| 緑が丘一(新屋) | | 六八 |
| 竹川武夫さん | 上 沢 | 五一 |
| 飯田光雄さん | | |
| 中央二(本町) | | 六九 |
| 上野光恵さん | 泉田山口 | 六〇 |
| 春原栄一郎さん | 長 島 | 七三 |
| 石井きよこさん | 上半過 | 八三 |
| 渡辺産光さん | 下之条 | 七四 |

- | | | |
|------------|-----|----|
| 深町恒則さん | 金 井 | 六五 |
| 堀内さくさん | 川辺町 | 七九 |
| 清水清さん | | |
| 常磐城三(諏訪部) | | 六九 |
| 竹内たつ子さん | 上 沢 | 七九 |
| 太田トシさん | 金 井 | 九四 |
| 竹田はるえさん | 大 屋 | 六八 |
| 秋山光恵さん | | |
| 緑が丘一(緑が丘) | | 四三 |
| 手塚裕子さん | 神 畑 | 四 |
| 青木忠久さん | | |
| 中央六(材木町) | | 五三 |
| 今溝五郎さん | | |
| 中央東(下川原柳町) | | 七一 |
| 松本実さん | | |
| 中央二(北常田) | | 六七 |
| 宮川千さん | 下 堀 | 六七 |
| 清水より子さん | 畑 山 | 六七 |
| 山辺もとさん | | |
| 中央北一(新田) | | 八三 |

- | | | |
|-----------|------|----|
| 遠山義幹さん | 上田原 | 六二 |
| 北原富永さん | | |
| 中央一(鷹匠町) | | 八一 |
| 合葉八十一さん | 上田原 | 八五 |
| 坂田つぎさん | 上塩尻 | 九一 |
| 小玉良助さん | | |
| 中央三(原町) | | 八四 |
| 和田ゆきさん | 院 内 | 九〇 |
| 北村道子さん | | |
| 中央四(上紺屋町) | | 四一 |
| 福沢福雄さん | 神科山口 | 六四 |
| 清水寿一郎さん | 小 泉 | 六九 |
| 小泉楠雄さん | 小 泉 | 六六 |
| 小林春雄さん | 浦 野 | 五三 |
| 宮川柳吉さん | 浦 野 | 六九 |
| 横沢正さん | 浦 野 | 六三 |
| 山浦良男さん | 浦 野 | 三八 |
| 小本曾すみさん | 下室賀 | 六〇 |
| 田中カノイさん | 岡 | 七五 |
| 市川志うさん | 岡 | 八七 |

- | | | |
|---------|-----|----|
| 中村六平さん | 赤 坂 | 八八 |
| 佐野地雲さん | 林之郷 | 八八 |
| 藤沢袈裟茂さん | 上田原 | 六〇 |
| 小林竹松さん | 長 入 | 七五 |
| 田中国平さん | 矢 沢 | 六九 |
| 黒岩みさほさん | 森 | 七三 |
| 山極ケサミさん | 野 倉 | 六〇 |
| 芳池まき子さん | 石 神 | 二七 |
| 関くまさん | 鈴 子 | 八七 |
| 辰野とみさん | 下之郷 | 八六 |
| 林登さん | 大 湯 | 七七 |
| 宮原喜久恵さん | 柳 沢 | 七八 |
| 田中興四郎さん | 八木沢 | 八四 |
| 黒沢重信さん | 中 組 | 八〇 |
| 和田蔵尾さん | 西前山 | 七六 |
| 関嘉助さん | 院 内 | 五六 |
| 飯田兵三さん | 院 内 | 六七 |
| 関ひさ江さん | 石 神 | 七〇 |
| 手塚義雄さん | 下本郷 | 八六 |

独鈷山登山に 参加しよう

五月十六日(日)、市教育委員会な
どの主催で独鈷(とっこ)山登山

越市の業者の方から、みごとな錦
鯉がプレゼントされました。
いたづらしたり、取ったりせず
みんなでかわいがりましょう。
(写真上)・噴水池に錦鯉を放す

を行いますので、大勢のみなさん
が参加しましょう。
集合場所・時間 西塩田小学校前
に午前八時までに集合。
参加範囲 小学校五年生以上、そ
れ以下は必ず家族同伴のこと。

参加料 一人十円(レクリエーシ
ョン保険代)
お問合せ 市教育委員会体育課(☎
224-100)内線五五五有線20
八七二 塩田公民館(有線二〇
五四)

いやはやが仕事、危険であったり
不愉快であったりする仕事を、
一番低い身分の者におしつけて
いったわけです。一定の仕事と
身分とが結びつけられ、「いや
は、部落民が、自分の先祖はり
っぱな武士であったとすること
で、激しい差別に耐え、卑屈に
なるまいとしてつくられた話と
いえます。

源説は、逆立ちした考え方です。
さきに人間の貴賤の差別がつく
られ、差別される人間が、人のや
つとも浪人などが部落に流れこ
んでくるという事はある得たこ
とといえますが、実は、この説

みんなのページ



▲保存指定樹№10
虚空蔵堂のケヤキ(3.88)

六歳児で98%がり患

『子供達を虫歯から守ろう』①



乳幼児、学童をとりまく環境の変化は、さまざまな健康破壊をもたらしているようです。

みんなのページ

簡単に骨折する。鼻血が止らない。肥満児が増えている。そして高い虫歯罹患率もその一つでしょう。

昭和二十五年に、六歳児の虫歯罹患率は約四十五%でしたが、昭和三十五年には八〇%、四十四年には九八%と年ごとに増え、もうこれ以上は高くなりようがない状態です。

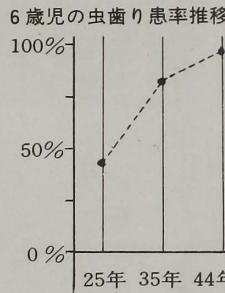
市では、乳幼児に多く発生している虫歯を予防するため、今年度から歯科相談を設けて乳児検診の充実をはかることにしましたが、乳幼児の虫歯予防は、家庭でのお母さんの注意が大きな役目を果た

ています。そこで、上小歯科医師会の協力を得て、虫歯予防の知識をわかりやすくお話ししますので、良くごらんのおえ家庭での乳幼児虫歯の予防に役立ててください。

四十四年の乳幼児罹患率を年齢別に見てみますと、

(表1) 虫歯罹患率表(44年)

年齢	率
0歳	1%
1歳	12%
2歳	47%
3歳	87%
4歳	94%
5歳	97%
6歳	98%

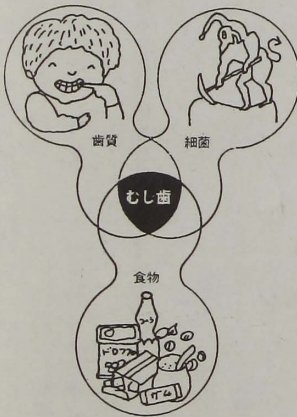


表(1)で示したとおり低年齢児ですでに高い罹患状態にあることがわかります。三歳以下の低年齢児の虫歯は、歯科医も治療ができません。

なぜ

虫歯になるの

それでは、虫歯はどのようにしてできるのか、また、何が一番の

むし歯の
成り立ちの関係

〔資料提供、上小歯科医師会〕

このシリーズで考えてみましょう。

みんなのページ

原因なのか説明しましょう。

口の中にいつもいる「バイ菌」これを「口腔常在菌」といいます。このバイ菌のうち、ある種のレンサ球菌が砂糖を分解して、歯にベタベタとくっつく物質をつくりま

す。この中でいろいろな菌が乳酸を出して歯を溶かす、というのが現在、明らかにされている虫歯のできる過程です。

歯みがきは、このバイ菌のかたまり(歯をこすったとき取れる、白いネバネバしたもの)を取り除くために行うもので、砂糖の摂取制限や歯質の強化とともに、虫歯予防にはかせないものです。

昭和二十年から二十一年頃、日本人の砂糖摂取量は、一か月約一五グラムで、学童の虫歯は、四〇%台でしたが、一日八〇グラムを摂取するといわれる今日では、九七%という大台が続いています。

どのように予防したらよいのか、このシリーズで考えてみましょう。

ご寄付お礼

▽塩尻保育園保護者会様 書だな三個、絵本十五冊、テーブルコーナー一台、塩尻保育園へ
▽沓掛信様(上塩尻) 油絵五十号一額、塩尻保育園へ。

▽神科第二保育園保護者会様 人形劇舞台一式、プレイヤー一台 神科第二保育園へ。

▽田中正雄様(中之条) 桜などの苗木二百二十一本、公共施設へ。

▽ふたば保育園保護者会様、すべり台一台、網ひき用網一本、整理ダンス一台、扇風機一台、ふたば保育園へ。

▽南部保育園保護者会様、人形劇舞台一式、ひな道具一式、扇風機三台、南部保育園へ。

▽神科第一保育園保護者会様、本箱二個、掛時計二台、神科第一保育園へ。

▽塩沢享様(上室賀) 三万一千五百円、五十一年度浦里、室賀、小泉各小学校入学児童へ一人三百円の貯金通帳として

▽東塩田小学校PTA様、カラーテレビ一台、天幕一張、東塩田小学校へ。

▽北小学校PTA様、ジャングルジム一組、すべり台一台、シーソー一台他、北小学校へ。

以上の皆さんからご寄付いただきました。厚くお礼申し上げます。